



あなたは、本当に大丈夫？

この安全ニュースは、令和5年度4回目になります。一度、令和5年度の安全ニュースを振り返ってみましょう。



- No. 1 猛暑を乗り切れ どうする熱中症対策
- No. 2 冬の転倒事故防止！安全に過ごすために
- No. 3 一人ひとりの判断力が事故を防ぐ



お役に立ちましたでしょうか？

それでは、これは覚えていますか？

甘くみるな！老いてるぞ！ころぶなよ！

そうです令和5年度の安全標語です。普通の標語とリズムが違うので頭に残っている方もみえると思いますがどうでしょう。

ここで最近の就業中の事故やケガについて見てみましょう。

ケガ 高齢者の転倒による骨折などの労働災害が増えています。厚生労働省が調査した『令和元年人口動態統計』によれば、高齢者の転倒・転落や墜落による死亡者数は8,774人もあり、交通事故による死亡者数の3倍以上となっています。転倒災害について調べてみると「つまずき」と「すべり」が多く発生しています。



「つまずき」は、主に段差により発生します。**段差** 屋内、屋外などには必ず段差があります。高齢者の事故やケガの発生状況を見ると、段差が1cmあればつまずいたり引っかけたりしてケガをしています。屋外において道路などの凸凹も1cmもあれば、同様の危険があります。このように思ったより低い段差で転倒しているのです。

生活における段差の場所と予防

転ぶめ先の杖

建造物 階段、玄関・勝手口、上がりかまち、脱衣所・浴室・浴槽、洗面所、トイレ、ベッド、駐車場・車止め
→段差解消のスロープを付け段差を緩和する

マット 玄関マット、フロアマット、バスマット →すべり難いものを使用し、端などがめくれ上がらないように留めておく

物・他

書籍、新聞紙、布団・コタツ布団、散水ホース、マンホール、
樹木の根 →床に物を置かない、整理整頓、細心注意

高齢者の安全への心得

安全に近づく考え方	危険に近づく考え方
○ 加齢による筋力・視力・聴力などの身体機能の低下と注意力の低下を認識し、自分に合った適度な運動を心掛ける。	× 若いころの能力を維持出来ている。---- 昔取った杵柄？ ↑ いつまでも若いと思う ×
○ 疾病などによる身体機能の低下や服薬の影響を考慮する。	× 身体に鞭を打つ(無理をする) 薬を飲み忘れる。
○ 慎重、謙虚、謙遜	× 慢心、過信、自負、傲慢



★★★ 安全について参考になりそうな情報 ★★★

・消費者庁

みんなで防ごう高齢者の事故

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_009/pdf/consumer_safety_cms204_191218_02.pdf

ページ
にとぶ



・消費者庁

高齢者の転倒・転落事故、こんなところで起きています！

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_009/pdf/caution_009_180912_0003.pdf

ページ
にとぶ



・消費者庁新未来創造戦略本部

住環境における高齢者の安全等に関する調査 報告書

https://www.caa.go.jp/policies/future/project/project_012/assets/caa_future_cms201_230331_01.pdf

ページ
にとぶ



・政府広報オンライン

たった一度の転倒で寝たきりになることも。転倒事故の起こりやすい箇所は？

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/202106/2.html>

ページ
にとぶ



甘くみるな！

老いてるぞ！

ころぶなよ！

